

広報誌

かわらんべ

2013年 **8**月
 第129号

かわらんべの活動報告（6月11日～7月10日）、活動予定（8月）、天竜川流域情報などをお届けします。



- かわらんべ講座：「アレチウリ取りとワラビ植え」
- 特定外来植物駆除：「緑ヶ丘中のオオキンケイギク取り」

7月7日「川の日」の河川清掃・特定外来植物駆除作業に合わせて、川路会場ではかわらんべ講座参加者がアレチウリ取りとワラビ植えに、竜丘会場では緑ヶ丘中学校がオオキンケイギクの抜き取りに汗を流しました。(7/7)



「川や田んぼで生き物探し」

梅雨の田んぼにはカエルやミジンコなどいろいろな生物がいました。(6/22)



「三六災害の遺産を訪ねる」

52年前の三六災害について、当時の痕跡の伊那谷遺産を訪ね、学びました(6/29)

「桑の実をつんで ジャム作り」

6月11日と15日に桑の実でジャムを作りました。かわらんべ周辺の桑の木から実をつんで、写真の手順で甘酸っぱいジャムができました。食卓でも楽しみです。



①桑の実をつんで



②桑の実を洗って選別



④煮詰めたあとビンに入れて完成



③砂糖を加えてミキサーで粉砕



「ジャガイモ掘り・サツマイモ植え」

水辺の楽校の畑のジャガイモを収穫し、サツマイモの苗を植えました。(7/6)



成人講座「草木染め」

天然染料を使って自然な風合い活かし、柔らかな色合いに染めました。(6/19)



かわらんべの活動報告

6月11日～7月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。

開催日	講座名	開催場所	参加人数
● 6月11日 (火)	桑の実をつんでジャム作り	かわらんべ・水辺の楽校いいだ	12名
● 6月12日 (水)	写真講座	かわらんべ	14名
● 6月15日 (土)	桑の実をつんでジャム作り	かわらんべ・水辺の楽校いいだ	58名
● 6月19日 (水)	草木染め	かわらんべ	26名
● 6月22日 (土)	川や田んぼで生き物探し	かわらんべ・近くの水田	28名
● 6月26日 (水)	かわらんべウォーキング	時又港までの堤防コース	6名
● 6月29日 (土)	三六災害の遺産を訪ねる	かわらんべと周辺	17名
● 7月 4日 (木)	絵手紙講座	かわらんべ	33名
● 7月 6日 (土)	ジャガイモ掘り・サツマイモ植え	かわらんべ・水辺の楽校いいだ	46名
● 7月 7日 (日)	アレチウリ取りとウラボ植え	水辺の楽校いいだ・天竜川河川敷	12名
● 7月10日 (水)	写真講座	かわらんべ	11名

リクエスト講座

園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。

開催日	ご依頼団体	講座の内容	参加人数
● 6月13日 (木)	竜峡中学校	【講義】総合学習の話	20名
● 6月14日 (金)	川路小学校5学年	【実習】プランクトンの顕微鏡観察	20名
● 6月14日 (金)	飯田市東部8校小学校教員	【実習】生活科・総合学習の自然教材発掘	18名
● 6月15日 (土)	松尾地区まちづくり委員会	【実習】中溝川の水生生物と水質	80名
● 6月16日 (日)	鼎小学校3年1組親子会	【実習】魚とり・自然観察	68名
● 6月18日 (火)	川路小学校5学年	【実習】花粉の観察	20名
● 6月21日 (金)	竜峡中学校	【実習】総合学習：竜峡タイム	15名
● 6月23日 (日)	富草小学校2学年親子会	【実習】自然ウォッチング・魚とり	30名
● 6月28日 (金)	明星保育園	【実習】自然ウォッチング・石ころアート	35名
● 6月29日 (土)	川路小学校2学年親子会	【実習】魚とり	43名
● 6月29日 (土)	下久堅小学校2学年親子会	【実習】魚とり	50名
● 6月30日 (日)	三穂小学校2学年親子会	【実習】魚とり	24名
● 6月30日 (日)	鼎小学校4学年親子会	【実習】小川の魚や生き物	68名
● 7月 2日 (火)	下伊那教育会賛助会	【講義】身近な自然から学ぶ	45名
● 7月 6日 (土)	飯田市保育協会研修会	【講義】身近な草花	150名
● 7月 7日 (日)	千代小学校4学年親子会	【実習】魚とり	40名
● 7月 9日 (火)	喬木第二小学校1・2学年	【実習】小川の水生生物観察	20名
● 7月 9日 (火)	川路小学校クラブ活動	【実習】36災害の様子	10名
● 7月10日 (水)	豊丘南小学校3学年	【実習】小川の生物の観察	51名
● 7月10日 (水)	飯田市観光課	【実習】水辺の生き物	30名

リクエスト講座のようす



富草小2年親子会(6/23)



明星保育園(6/28)



川路小2年親子会(6/29)



下久堅小2年親子会(6/29)



鼎小4年親子会(6/30)



三穂小2年親子会(6/30)



千代小4年親子会(7/7)



喬木第二小1・2年(7/7)



飯田市観光課(7/10)



8月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※青■はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

★印：かわらんべが計画する体験講座
☆印：天竜川上流河川事務所が計画する天竜川体験講座

☆8月3日(土)9:00~11:30

「久米川で生きもの調査」

【運営】久保田 憲昭(かわらんべスタッフ)
【持ち物】川に入る服装、魚とりの道具、筆記用具、飲み物
【内容】川の生き物をとって種類や水質をしらべよう

小3年
~成人

★8月4日(日)14:00~16:00

「久米川で生きもの調査まとめ」

【運営】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】筆記用具、色鉛筆、飲み物
【内容】前日に久米川で調査した結果をまとめます

小3年
~成人

★8月9日(金)19:00~20:30

「夏の星」

【運営】今村 理則(元かわらんべスタッフ)
【持ち物】双眼鏡(ある人)、筆記用具
【内容】かわらんべの屋上で夏の星を観察します

小3年
~成人

☆8月11日(日)9:00~11:30

「はじめてのアユ釣り教室」

【運営】下伊那漁業協同組合・かわらんべスタッフ
【持ち物】川に入る服装、魚の入れ物、飲み物
【内容】久米川でアユの友釣りに挑戦します

小3年
~成人

定員45名

★8月10日(土)9:00~11:00

「盆ござ編みと盆花とり」

【講師】今村 理則(元かわらんべスタッフ)
【持ち物】飲み物
【内容】盆ござを編み、オミナエシをとって、お盆の準備

幼児
~成人

☆8月17日(土)9:00~11:30

「久米川で魚とりや川遊び」

【講師】かわらんべスタッフ
【持ち物】魚とりの道具、川に入る服装、飲み物
【内容】夏の久米川で魚とりや川遊びを楽しもう

幼児
~成人

★8月24日(土)9:00~11:00

「ダイコン播きとジャガイモ料理」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】軍手、帽子、飲み物
【内容】農作業体験のあとはジャガイモ料理を楽しもう

幼児
~成人

★8月31日(土)9:00~11:00

「子どものための草木染め」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】筆記用具、飲み物
【内容】コブナグサやアカネなどでハンカチを染めます

幼児
~成人

★8月1日(木)9:00~11:00

「絵手紙講座」

【講師】黒河内 秀幸(日本絵手紙協会)
【持ち物】教材費200円、印、筆記用具、飲み物
【内容】絵手紙の描き方を楽しく学びます

成人

★8月7日(水)9:00~11:00

「写真講座」

【講師】宮島 功(飯田市写真家)
【持ち物】撮影機器、筆記用具、飲み物
【内容】デジカメで花や風景を撮影します

成人

- 参加費は無料です。参加費が必要な場合は持ち物に書いてあります。
- 小学2年生以下のお子さんは、保護者同伴をお願いします。
- 準備や安全管理の都合により、事前申し込みが必要でます。
- 申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。(万が一に備えての傷害保険加入のためです：保険代は無料)

【川に入る服装】は以下をご準備ください

- 川に入るクツ(ウォーターシューズが最適ですが、履き古したクツの再利用がオススメです。サンダルやソリは禁止です)
- 短パンや水着、帽子、タオル、着替え など

天竜川の外来植物駆除

7/7「川の日」に開催しました!

アレチウリ駆除への大勢のご参加ありがとうございました

【河川愛護月間】の7月の【川の日】7日に天竜川河川敷で河川清掃と特定外来植物駆除を行いました。この日は川路・竜丘・龍江・下久堅地区のほか、泰阜村や松川町でも開催されました。天竜川上流河川愛護連絡会によると、7月を中心に天竜川流域の合計18会場・約1,900名の参加で実施される、天竜川での最大行事の一つです。

当日は梅雨明けの蒸し暑い日となりましたが、事故もなく作業は予定通りに終わりました。

4会場で合計400名を超える皆さんにご参加をいただき、合計約6haの面積を整備しました。川路会場では【天竜川ゆめ会議】との共催で実施し、竜丘会場では【緑ヶ丘中学校】の約30名の生徒が最近増え始めたオオキンケイギクを抜き取りました。

皆様のご協力で、天竜川的环境・景観も少しずつ本来の姿を取り戻しつつあります。今後の環境整備にもぜひご参加ください。



駆除したアレチウリの“山”(川路会場)



アレチウリ駆除作業(川路会場)



中学生による駆除作業(竜丘会場)



草刈り作業(龍江会場)

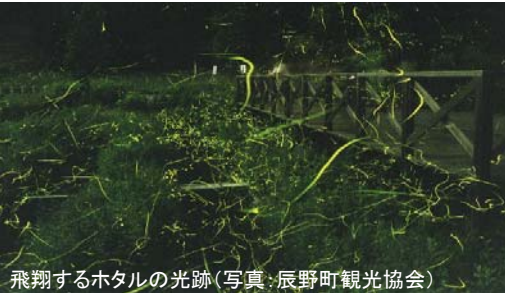
天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿や自然、人々の関わりをご紹介します。

と か まつおきょう 第10回 ホタル飛び交う松尾峡

天竜川の水が育む松尾峡のホタル

梅雨の6月の夜、天竜川河畔は幻想的な光の明滅に包まれます。ここは、長野県の天然記念物、環境省の「ふるさといきものの里」であり、国内屈指のゲンジボタル発生地として有名な辰野町の松尾峡です。今年6月中旬の発生最盛期には4千匹を超えるホタルが夜空を舞い、町をあげての盛大な「信州辰野ホタル祭り」も同時期に開催されました。



飛翔するホタルの光跡(写真:辰野町観光協会)

これだけのホタルの乱舞には、発生環境を維持する管理が欠かせません。地元の小中学校や辰野高校生物クラブOBによる「ホタルを守る会」や青年会なども参加し、ホタルの保護育成・環境整備活動は町を象徴する取り組みとなっています。

このホタル水路、実は【天竜川の水】を主体に清水を加えて流しています。このホタルも天竜川の生物の一員なんですね。



ホタル水路の管理(写真:辰野町観光協会)

かわらんべ “川らんど” 通信

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集しています。天竜川とその周辺河川にかかわりの深い 自然・文化・防災などについて解説します。

ーシリーズ「土砂災害のめじるし」⑦ー

No.39 土石流の歴史を刻む高台の地層

松川沿いの崖で、工事に伴って巨石を含む露頭が現れました。これらの巨石はいつ、どのように運ばれてきたのでしょうか。

飯田市大休地区は、松川が山地から盆地へ流れ出した場所にあたります。本来ならここから下流に扇状地ができます。ところが実際の松川は、大休の平らな面を30mも掘り込み扇状地をつくっていません。現在の松川流域が緑に覆われているからです。

崖の上の礫層は、おそらく7~1万年前の最終氷期の堆積物でしょう。氷期には、森林限界が1500mまで下がり、周囲の山々の上部は秃げ山になっていました。そのため土砂が活発につくられ、谷は埋まって大休から下流に大きな扇状地ができていました。

伊那谷には、土石流の歴史を刻んだ地層を観察できるポイントがいくつかあります。代表的なのが与田切大橋ですが、飯田松川でも観察できました。

崖の礫層は、寒冷期には土石流が激しく起こっていたことを示しています。村松 武(飯田市美術館)



大きな石の多い層

崖の上は飯田市大休の多摩川精機敷地



松川

松川左岸の高さ30m程の崖地(飯田市大休地区)

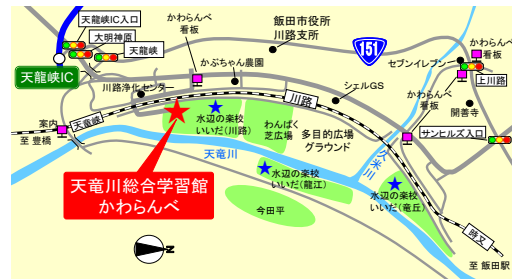
崖の工事中のH25年2月に撮影。今は擁壁で見えない

河童だより

異例の早さの梅雨入り・梅雨明けに困惑の今年。さらに梅雨明け早々猛暑日に【体がついて行けない】。しかし、今年天竜川のアユは順調に生育しているようで、11日の友釣り教室が今から楽しみ！(川)

★かわらんべの利用について<入館無料>

- 開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)
- 休館日:月曜・祝日の翌日(8月の休館は、5、12、19、26日)
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いっだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ピオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。6月~10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ 天竜川総合学習館かわらんべ

住所:〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL:0265-27-6115 FAX:0265-27-6125
ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/> E-mail: kawaranbe@gmail.com
*かわらんべ講座のお申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

